

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月9日

上場会社名 名港海運株式会社
 コード番号 9357 URL <http://www.meiko-trans.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 荻原 茂
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 近藤久志
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月12日

上場取引所 名

TEL 052-661-8134

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	45,972	—	2,686	—	3,997	—	2,436	—
20年3月期第3四半期	48,044	△4.3	3,911	△8.4	5,422	14.6	3,217	30.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	79.53	—
20年3月期第3四半期	103.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
21年3月期第3四半期	79,308	59,849	72.5	1,883.45				
20年3月期	85,885	61,124	67.9	1,901.96				

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 57,520百万円 20年3月期 58,348百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
21年3月期	—	10.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

平成21年3月期第2四半期配当金の内訳 特別配当 2円50銭

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,000	△5.3	2,800	△45.8	4,100	△42.9	2,500	△41.8	81.86

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

〔(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

〔(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 33,006,204株 20年3月期 33,006,204株

② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 2,465,962株 20年3月期 2,328,065株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第3四半期 30,629,082株 20年3月期第3四半期 30,942,079株

* 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国の巨大な信用バブルの崩壊によってもたらされた、世界的な金融危機と不況が予想以上に国内経済に波及し、景気は急速に後退局面を向かえております。

このような環境のなかで、当社グループが営業の基盤を置く名古屋港の港湾貨物は、輸入貨物におきましては堅調に推移しておりますが、主力の輸出貨物におきましては、世界不況を背景に、下期以降大幅に減少しております。

当社グループといたしましては、輸入貨物は堅調でありましたが、主力の輸出貨物は、外需不振から大幅に減少したことにより、すべての事業・部門で売上が減収となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの連結売上高は、459億72百万円と前年同期と比べ20億72百万円(4.3%)の減収となりました。

営業利益は、26億86百万円と前年同期と比べ12億24百万円(31.3%)の減益となりました。

経常利益は、39億97百万円と前年同期と比べ14億25百万円(26.3%)の減益となりました。

四半期純利益は、24億36百万円と前年同期と比べ7億81百万円(24.3%)の減益となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

港湾運送およびその関連事業の売上高は403億63百万円と前年同期と比べ17億38百万円(4.1%)の減収となりました。また、倉庫・賃貸事業の売上高は56億8百万円と前年同期と比べ3億34百万円(5.6%)の減収となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

流動資産は、前連結会計年度に比べて29億56百万円減少し、267億36百万円となりました。これは、現金及び預金が15億4百万円、受取手形及び売掛金が15億63百万円減少したことなどによります。固定資産は、前連結会計年度に比べて36億20百万円減少し、525億71百万円となりました。これは、投資有価証券が39億49百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度に比べて65億77百万円減少し、793億8百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度に比べて33億36百万円減少し、90億26百万円となりました。これは、短期借入金が8億円、未払法人税等が12億21百万円、さらに賞与引当金が8億63百万円減少したことなどによります。固定負債は、前連結会計年度に比べて19億67百万円減少し、104億31百万円となりました。これは、繰延税金負債が11億33百万円、負ののれんが6億75百万円減少したことなどによります。

純資産は、前連結会計年度に比べて12億74百万円減少し、598億49百万円となりました。これは、利益剰余金が18億58百万円増加した一方で、その他有価証券評価差額金が22億50百万円、少数株主持分が4億46百万円減少したことなどによります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年11月11日に公表した平成21年3月期の連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想(A)	60,000	3,500	5,300	3,500	114.31
今回修正予想(B)	60,000	2,800	4,100	2,500	81.86
増減額(B-A)	-	△700	△1,200	△1,000	-
増減率(%)	-	△20.0	△22.6	△28.6	-
前期実績	63,389	5,167	7,183	4,297	139.17

前回の修正発表時以降、想定を上回る急激な事業環境の悪化を受け、平成21年3月期の業績見通しが従来予想に対し、大きく減益となる見込みであります。また、一向に回復の兆しが見えないことから、厳しい状況が継続するものと思われま。

このような状況のなか、前回発表した通期の業績予想を下方修正いたしました。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
(簡便な会計処理)

記載すべき重要な事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号)を当連結会計年度から適用しております。

また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(企業会計基準委員会 平成18年5月17日 実務対応報告第18号)を第1四半期連結会計期間から適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

耐用年数の変更

当社及び国内連結子会社の機械装置の耐用年数については、第1四半期連結会計期間より、法人税法の改正を契機として見直しを行い、改正後の法人税法に基づく耐用年数に変更しております。

これにより営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ69,210千円増加しております。

5 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,194,785	13,699,150
受取手形及び売掛金	10,494,997	12,058,131
有価証券	118,753	118,386
繰延税金資産	597,158	1,019,232
その他	3,366,752	2,869,341
貸倒引当金	△35,747	△70,632
流動資産合計	26,736,700	29,693,609
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	33,364,509	33,019,609
減価償却累計額	△19,455,835	△18,486,889
建物及び構築物(純額)	13,908,673	14,532,720
機械装置及び運搬具	11,380,020	10,961,075
減価償却累計額	△9,353,989	△8,934,854
機械装置及び運搬具(純額)	2,026,031	2,026,221
土地	18,767,241	18,791,127
建設仮勘定	668,819	315,000
その他	1,152,196	1,266,190
減価償却累計額	△885,007	△981,880
その他(純額)	267,188	284,309
有形固定資産合計	35,637,955	35,949,378
無形固定資産	902,402	703,567
投資その他の資産		
投資有価証券	11,367,978	15,317,174
長期貸付金	1,794,538	1,843,407
繰延税金資産	1,209,747	791,046
その他	1,894,927	1,827,766
貸倒引当金	△236,218	△240,033
投資その他の資産合計	16,030,973	19,539,362
固定資産合計	52,571,330	56,192,308
資産合計	79,308,031	85,885,918

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,787,801	4,377,114
短期借入金	2,400,000	3,200,000
未払法人税等	—	1,221,320
賞与引当金	687,468	1,551,242
その他	2,151,051	2,012,847
流動負債合計	9,026,320	12,362,524
固定負債		
繰延税金負債	12,478	1,146,300
退職給付引当金	4,605,674	4,665,434
役員退職慰労引当金	5,944	3,712
未払役員退職慰労金	833,100	907,575
負ののれん	4,892,710	5,568,390
その他	81,834	107,432
固定負債合計	10,431,742	12,398,845
負債合計	19,458,062	24,761,370
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,350,704	2,350,704
資本剰余金	1,562,703	1,573,539
利益剰余金	53,961,067	52,102,321
自己株式	△1,628,418	△1,545,833
株主資本合計	56,246,056	54,480,732
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,091,348	4,342,105
為替換算調整勘定	△816,502	△474,240
評価・換算差額等合計	1,274,845	3,867,864
少数株主持分	2,329,066	2,775,950
純資産合計	59,849,968	61,124,548
負債純資産合計	79,308,031	85,885,918

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	45,972,449
売上原価	35,874,251
売上総利益	10,098,198
販売費及び一般管理費	7,411,305
営業利益	2,686,892
営業外収益	
受取利息	88,461
受取配当金	315,793
負ののれん償却額	1,010,656
持分法による投資利益	45,439
その他	89,392
営業外収益合計	1,549,742
営業外費用	
支払利息	16,176
為替差損	213,879
その他	9,174
営業外費用合計	239,229
経常利益	3,997,405
特別利益	
固定資産売却益	13,230
特別利益合計	13,230
特別損失	
固定資産除却損	7,310
固定資産売却損	3,164
減損損失	44,540
関係会社株式評価損	47,393
関係会社清算損	41,515
投資有価証券評価損	131,909
会員権評価損	2,914
特別損失合計	278,748
税金等調整前四半期純利益	3,731,887
法人税、住民税及び事業税	877,586
法人税等調整額	383,273
法人税等合計	1,260,859
少数株主利益	34,999
四半期純利益	2,436,027

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結会計期間(自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

該当事項はありません。

「参考」

1. 前四半期にかかる財務諸表

(要約) 四半期連結損益計算書

前第3四半期連結累計期間(平成19年4月1日～12月31日)

(単位:千円)

科 目	前年同四半期 (平成20年3月期第3四半期)
	金額
I 売上高	48,044,690
II 売上原価	36,707,735
売上総利益	11,336,954
III 販売費及び一般管理費	7,425,337
営業利益	3,911,617
IV 営業外収益	1,531,147
V 営業外費用	19,776
経常利益	5,422,988
VI 特別利益	117,880
VII 特別損失	16,506
税金等調整前 四半期純利益	5,524,363
税金費用	2,003,022
少数株主利益	303,588
四半期純利益	3,217,752